

議員全員協議会

日 時	令和 8 年 2 月 16 日 (月) 閉会中	8時56分 開会 9時44分 閉会
場 所	相良庁舎 4 階 大会議室	
出席議員	議長 16 番 原口康之 副議長 15 番 谷口恵世	
	1 番 中山尚大	2 番 篠崎朗子 3 番 荻田信行
	4 番 畑 政之	5 番 出縄耀戸 6 番 菅沼保弘
	7 番 鈴木長馬	8 番 石山和生 9 番 絹村智昭
	10 番 名波和昌	11 番 加藤 彰 12 番 木村正利
	13 番 松下定弘	14 番 濱崎一輝
	欠席議員	
事 務 局	局長 前田明人 次長 浅井大典 総括主幹 原口 亨	
説 明 員	市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、政策監	
傍 聴	静岡新聞 中日新聞	

署名 _____ 議長

開会の宣告

○議長（原口康之君）

それでは、時間少々前ですけど、議員全員協議会を始めたいと思います。

2 市長報告

○議長（原口康之君）

それでは最初に市長報告からお願いします。

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

皆さん、おはようございます。本日の全協で、私のほうからは報告案件3件ございますので、報告をさせていただきます。

まず1点目でございます。令和8年度の組織体制案についてであります。令和8年度の組織体制につきましては、第3次総合計画前期計画の4年目を迎え、限られた人員と財源の中で、重点戦略・プロジェクトを着実に推進し、より効果的な行政運営を図るため、業務の集約や役割の明確化を基本として、組織体制の見直しを行います。

主な見直しとして、総務部ではDX施策の推進体制を強化するとともに、公共施設を横断的に管理するため、資産経営課を新設し、公共施設マネジメントの充実を図ります。

福祉こども部では、複合的な課題を抱える世帯への支援を強化するため、相談体制を再編するとともに、令和7年台風15号に伴う竜巻等災害への対応として、復興支援室を新設いたします。

教育文化部では、学校現場の負担軽減と事務の効率化を進めるとともに、義務教育学校の開校に向けた体制を整備いたします。

これらの見直しにより、組織力を高め、市民サービスの向上と重点施策の着実な推進を図ってまいります。

詳細につきましては、担当から説明をさせていただきます。

○議長（原口康之君）

総務部長。

○総務部長（大石光良君）

それでは、資料1に従いまして説明をさせていただきます。資料1をご覧ください。

令和8年度の組織体制（案）について、説明をさせていただきます。

今回、三つの部について見直しを行います。まず総務部ですけれども、1点目としまして、DX施策をより戦略的に推進するため、これまで管理検査課施設管理係で所管をしていました電算システムの管理業務についても、デジタル推進課に集約するというのをさせていただきますたいと思っております。これによりまして、システム管理とデジタル施策を一体的に推進することができるということでもあります。

2点目としましては、公共施設マネジメントの強化です。管理検査課入札検査係が所管をしております学校跡地の利活用や指定管理施設に関する業務、それと地域振興課の、こ

このところ、資料のほうは地域振興課地域振興係と書いてありますが、すみません、訂正をよろしく願います。地域振興課地域政策係の誤りです。申し訳ございません。

地域振興課地域政策係が所管をしております公共施設マネジメントの業務を整理・統合いたしまして、公共施設全体を横断的に管理する資産経営課を新設いたします。これによりまして、公共施設全体を横断的に把握をしまして、維持管理、利活用の最適化を図ってまいります。

次に、福祉こども部であります。

1点目としまして、複合的な課題を抱える世帯への対応強化を目的に、相談機能を再編をいたします。福祉相談課を中心といたしました重層的相談支援体制を構築するために、生活支援係を相談支援係に名称を改めまして、生活困窮者に関する事務につきましては、社会福祉課地域福祉係に移管をいたします。

2点目といたしましては、令和7年台風15号に伴う竜巻等災害への対応についてであります。復旧から復興までを一体的に進めるために、部局横断的な調整を行う復興支援室を新たに設置いたします。

次に、教育文化部であります。

1点目としましては、学校現場の負担の軽減と事務の効率化を図るため、学校教育課管理係が所管しております学校関係の庶務につきまして、教育総務課総務係に集約をいたします。

2点目といたしましては、義務教育学校の開校準備業務が本格化することから、学校教育課に開校準備係を設置し、体制の強化を図ってまいります。

3点目といたしましては、事務の進捗段階に応じまして組織名称を見直しまして、学校再編推進室から義務教育学校整備室に改めます。

4点目としまして、大河ドラマ関連事業の完了に伴い、大河ドラマ活用推進室を廃止し、今後は通常業務といたしまして、社会教育課に統合いたします。

次に、2の組織機構図（案）の関係でありますけれども、資料にあります資料2のとおりとなります。今回につきましては、8部2局31課3室ということで、係数については67の係となる予定となっております。組織図については、後ほどまたご覧をいただければと思います。

説明としては以上となります。よろしく願います。

○市長（杉本基久雄君）

それでは引き続きまして、中部電力浜岡原子力発電所の不適切事案に関する住民説明会についてであります。

浜岡原子力発電所3号機・4号機に係る原子力規制委員会による新規制基準適合性審査における不適切事案に関しまして、2月6日に開催された自治会行政連絡会において、中部電力株式会社浜岡地域事務所の榎尾所長から謝罪と状況説明を行いました。

また、榎尾所長から年度内を目途に、市内10地区において住民向けの説明会を開催したいとのお願いをいたしました。内容については、新聞報道されていること以外の回答ができないとの説明であったため、行政連絡会としては、事実関係などが明確になってから開催してほしいとの意見になりました。

今後、中部電力株式会社が設置した第三者委員会によって、事実関係や原因の調査、再

発防止策の検討が行われるため、状況の把握ができた段階において、改めて中部電力と各地区が協議をして説明に入ることになると思われま

す。続きまして、リニア中央新幹線による水利用への影響に対する確認書についてであります。リニア中央新幹線南アルプストンネル工事を巡り、静岡県の鈴木知事とJR東海の丹羽社長は、1月24日に県庁で大井川の水利用に影響が生じた際の補償に関して合意し、別紙1のとおり確認書を締結いたしました。

確認書は、大井川の流域の関係者が抱える不安に真摯に向き合い、水利用を継続的に進めるよう万全を期す観点を前提としており、水利用への影響が生じた場合、JR東海は、機能回復その他の水利用の継続に向けた措置を適切に講ずることとしております。

なお、当該措置のみで対応が困難な場合については、費用負担等の補償を行うとされており、水利用の継続を前提としつつも、万が一の事態に備えた費用負担等の補償についても盛り込まれております。

この確認書には、国土交通省の水嶋事務次官も署名し、国土交通省も関与するモニタリング体制において確認し、国土交通省の指導の下で、JR東海の対応が講じられることとしております。

県とJR東海による確認書が国の立会いの下で締結されたことは、流域住民の安心につながる第一歩であると考えております。

一方で、県内区間の調査などはこれからであるため、まずは湧水量が想定どおりであるかを確認した上で、大井川の水利用に影響が生じないよう適切に対策を取り、万が一影響が生じた場合には、機能回復その他の水利用継続に向けた措置を適切に取っていただくことが大前提になると考えております。

私からの報告は以上でございます

○議長（原口康之君）

市長報告が終わりました。ただいま3件の報告がありましたが、皆様からの質疑のほうをお願いします。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（原口康之君）

ないようでしたら、これで市長報告を終わります。

その他、何か市長のほうに質疑等ありましたら。その他もないでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（原口康之君）

それでは市長報告を終わります。

3 議長・関係議員・委員会報告（1） 会議等の結果

○議長（原口康之君）

それでは引き続き、議長・関係議員・委員会報告を行います。

それでは、最初に私のほうから。

1月20日、全員協議会がございました。引き続き、富士山静岡空港と地域開発を進める会、令和8年度新春会員交流会を大井神社の宮美殿にて行いました。

1月22日、スポーツ協会新年顔合わせ会をスウィングビーチで行い、正副議長、文協の

委員長で出席してまいりました。

1月27日、静岡県市議会議長総会が浜名湖の弁天島リゾート、ジ・オーシャンの3階、アクアマリンにて行いました。先日、申し上げたとおり、台風15号の災害復旧・災害支援者に関する見直し等についてということで議案が提出され、採択をされております。その後の正副会長、監事、東海市議会議長会支部長会議においても、県市議会の代表として東海市議会に提出することを予定しております。

1月29日、藤枝MYFCの2026キックオフパーティーが藤枝の小杉苑であり、私が出席してまいりました。

1月30日、パラリンピック女子スノーボード日本代表、坂下恵里さん懸垂幕設置式がございました。出席された議員には、ご苦労さまでした。

その日に静浜基地の賀詞交歓会があり、正副議長で出席してまいりました。

1月31日、社会福祉大会が行われ、これにも皆さんのほうで出席された議員はありがとうございました。

次に2月1日、第69回田沼意次牧之原市マラソン大会並びに静岡牧之原茶新茶祈願祭が行われ、出席された議員には、ありがとうございました。

2月2日、牧之原市御前崎市広域施設組合議会が行われ、全員協議会に引き続き定例会が行われました。中では議長選挙が行われ、私、原口が議長に推挙され、その後、承認にされております。そのほかには、承認が1件と議案が2件、全てにおいて可決されております。

2月3日、静岡県地方議会議長連絡協議会政策研修会が行われました。講師に国土交通省観光庁観光地域振興部長の長崎敏志氏による持続可能な観光地域づくりの演題で研修を行っております。

2月6日、東遠工業用水道企業団議会定例会が行われ、全員協議会、その後の定例会において、私が副議長に推挙され、承認されております。議案については2件が上程されて、両方を可決されております。

2月7日から8日にかけて、まき塾わくわく体験フェスに参加された議員の皆様にはご苦労さまでした。

2月13日、大井川広域水道企業団運営協議会について、諸事情により開催がされておられません。

私からは以上です。

濱崎委員。

○14番（濱崎一輝君）

監査委員の報告をさせていただきます。

1月22日から23日で、北陸、東海、近畿3地区共催の都市監査事務研修会のため京都に行ってまいりました。

1月26日から1月30日の日程で、後期の定期監査が行われました。

1月26日には、企画政策部、秘書広報課、企画政策課、地域振興課、財政課の監査。1月27日には、例月現金出納検査を建設部水道課のものをやりました。1月29日、建設部都市住宅課、市民生活部、環境課、議会事務局、福祉こども部、社会福祉課、子ども子育て課、福祉相談課。1月30日に教育文化部、教育総務課、学校教育課、学校再編推進室、社

会教育課、大河ドラマ活用推進室、スポーツ推進課の監査を行いました。

これで昨年11月に行った前期の定期監査とともに、定期監査が終了いたしました。現在、定期監査の報告書のほうを事務局のほうでつくっているところでございます。その後、市長と議長のほうに報告をした後、市のホームページのほうにその監査結果が報告されることになっておりますので、よろしく申し上げます。

私からは以上です。

○議長（原口康之君）

ほか。

木村議員。

○12番（木村正利君）

2月10日に駿遠学園管理組合議会が開催されました。審議内容としては、専決処分が報告1号、第2号、2件。それから議案としては、令和8年度駿遠学園管理組合一般会計予算ということで、3件が上程されました。

専決処分につきましては、国の人事院勧告に伴い、職員給与の条例の一部改正、会計年度任用職員給与の改正のことであります。

それから一般会計につきましては、歳入歳出総額を3億8,637万円、前年より4,409万円の増ということで、増額要因としましては、人事院勧告に伴う人件費増、施設の長寿命化改修工事費、維持管理経費の計上ということで、その中で1件質疑がございまして、長寿命化計画の期間について、また建物維持後の将来的な施設の在り方、現地継続の運営の方針等質疑がありましたが、執行部よりは計画中、現施設を維持し、将来的な在り方について関係市町及び議会で検討していくということで答弁がございました。

最終的には討論はなく、全て議案は承認、可決されました。

以上でございます。

○議長（原口康之君）

そのほか。

鈴木議員。

○7番（鈴木長馬君）

令和8年2月東遠広域施設組合議会定例会に私と菅沼議員とで出席いたしました。それで議案としましては3議案ありまして、3議案とも賛成多数で可決いたしました。それと、同意第1号としまして、監査委員の選任につき議会の同意を求めるについてですけど、これにつきましては牧之原市切山の畑義治さんが監査委員として任命されました。

以上です。

○議長（原口康之君）

副議長。

○15番（谷口恵世君）

1月28日、榛原総合病院組合例月現金出納検査と定期監査のほうに出席しました。どちらも適正に処理されております。

以上です。

○議長（原口康之君）

そのほか。

菅沼議員。

○6番（菅沼保弘君）

令和8年度第1回の牧之原市御前崎市広域施設組合の議会が行われましたので報告します。

一般職員の給与に関する条例の一部改定と、あと令和7年度の会計予算の補正予算、それとあと令和8年度会計予算が申請され、3件とも審議されて、質疑なく終了しましたのでご報告いたします。

以上です。

○議長（原口康之君）

加藤議員。

○11番（加藤 彰君）

1月29日、牧之原市菊川市学校組合の出納検査を行いました。適切に出納がされておりました。報告いたします。

以上です。

○議長（原口康之君）

ほか。

[「なし」と言う者あり]

○議長（原口康之君）

ないようでしたら、委員会報告に移ります。

3 議長・関係議員・委員会報告 （2） 議会運営委員会

○議長（原口康之君）

議会運営委員会、お願いします。加藤議員。

○11番（加藤 彰君）

まず1月22日、議会運営委員会視察研修の振り返りを行いました。視察先は長野県飯田市議会、テーマは予算決算の審査についてということで、委員で振り返りを行ったものでございます。

2月5日、2月定例会について提出予定議案について総務部長より報告がございました。あわせて委員会付託について議運の中で確認をしたところでございます。

次の補正予算連合審査会日程案、また予算連合審査会日程案につきましては、資料2、3でありますけれども、事務局より説明のほうをお願いしたいと思えます。

○議長（原口康之君）

事務局次長。

○事務局次長（浅井大典君）

資料2をご覧ください。

2月定例会における補正予算連合審査会の日程であります。日時といたしましては3月4日水曜日、議場にて行います。

一般会計につきましては、歳入記載の税務課、財政課が行います。また、歳出につきましては、1款の議会費から11款災害復旧費まで記載のと通りの課が順番に説明をいたします。なお、歳入の財源充当部分につきましては、担当課より歳出の説明の中で行います。

また、職員給与に関するもの、また、会計年度任用職員給与費に関するものは、全款一括で総務課が説明をいたします。1款議会費から12款の公債費までです。

特別会計につきましては、記載の国民健康保険特別会計から土地取得特別会計まで四つの特別会計の審査があります。それぞれ右の記載の課からの説明があります。

審査は、基本的に原則款順で行います。説明及び質疑は課ごとに行いますので、ご承知おきをください。

説明につきましては以上です。

○議長（原口康之君）

事務局次長。

○事務局次長（浅井大典君）

続きまして、資料3をご覧ください。

こちらにつきましては、2月定例会における当初予算の連合審査会の日程となります。3日間、厳密に言うと2日半予定をしております。

初日は3月12日、木曜日、一般会計の歳入から始まります。初日につきましては、4款の衛生費までとなります。3月13日の金曜日につきましては、歳出の一般会計、5款の労働費から10款の教育費までを行います。

土日の休みを明けまして3月16日、月曜日、これは特別会計の審査となります。国民健康保険特別会計から水道事業会計までとなります。この約二日半で行いますけれども、ここに審査の予定時間、例えば初日に戻っていただきますと一般会計の歳入でありましたら、9時から9時20分までの20分間、またその後、質疑は20分間、それでこの日はトータルで終わりが4時30分というふうに記載がありますが、これは過去ずっと審査をしていた実績を踏まえて、時間配分を目安として記載をしているものでありまして、当然のことながら、年度年度によって担当課に大きな事業があったりでありますとか、また委員の皆様の質疑の時間によって、当然この時間は長くなったり短くなったりするものですから、一つを目安として考えていただくようお願い申し上げます。

また、進行につきましては、各常任委員会の委員長が行います。職員の入れ替えでありますとか、また長時間にわたるものですから、適宜進行状況を踏まえまして休憩等も入っていますことを申し添えます。

説明は以上です。

○議長（原口康之君）

加藤委員長。

○11番（加藤 彰君）

視察研修の振り返り、取りまとめについてということで、資料4のほうをご覧くださいと思います。

議会運営委員会視察研修振り返りまとめということでありまして、1ページめくっていただきまして、現状のところ、牧之原市議会における予算決算審査の仕組みについて四角で囲ってあるところ、一つ目の黒ぽつで、現在は、総務建設委員会と文教厚生委員会の二つの常任委員会に付託し、審査を実施していると、こういったものでありますけれども、以下、ずっとページめくっていただきまして、最後のページのほうをご覧くださいと思います。

会議結果といたしましては、議会改革案のまとめとして、1の体制から以下、2、3、4、5ということで、開始時期まででありますけれども、こういったことが議会運営委員会の中でまとめとしての意見としては出されました。

この辺を踏まえまして、今後、飯田市議会で学んだ予算決算の委員会の設置について、今後検討していきたいと、そのように考えております。

なお、この資料作成に当たりましては、生成AIを試験的に使ったものでありまして、事務局のほうでつくっていただきました。こういったものを今後も活用していきたいという考えでおります。

こちらについては以上となります。

次に、議員研修会「チーム議会」と政治分野における「ハラスメント」の振り返りについてということでありまして、まずハラスメントについては、議員の改選前からこのハラスメントに係る部分について、もう少ししっかりしていったほうが良いというご意見もございまして、ハラスメントの対応を進めていくということで、そんな流れの中で議員研修会が行われたということで、まずご承知いただきたいと思っております。

資料5がつけてありますので、資料5を少しご覧をいただきたいと思っております。

こちらの資料は御前崎市議会議員政治倫理規程でありますけれども、例えばでありますけれども、第3条に政治倫理基準の遵守というものがあります。その7号には、ハラスメントが個人の尊厳を傷つける云々書いてありますけれども、こういった規定については、当市議会における規定には盛り込まれていないというようなものでございます。したがって、この辺も含め、政治倫理規程の当市における内容を見直すことや、研修で受けたハラスメントに係る条例など、そういったものについて今後具体的に検討していきたいということでありまして、皆様にはご承知おきいただきたいと、そのように思います。

次に、台風15号に伴う竜巻等災害における議会の対応振り返りについてということでありまして。

まず、冒頭この対応につきましては、しっかりとした検証を行い、対応策を示していくということでありまして、今その途中経過ということで、ご報告をさせていただきたいと思っております。

資料6がつけてありますけれども、こちらにつきましては、議会だより2月15日発行のものを、同様のものを載せてあるということで、ご覧いただければいいかと思っております。

また、出されました意見としては、議会が提出した要望書に対する市長からの回答書、そういった内容を5月15日発行の議会だよりに掲載したらどうかというご意見も出ていますので、また議会広報特別委員会のほうでは検討をしていただきたいと思っております。

また、出された意見の一つに、区という公的な場で議員個人の考えを言われたというのがあったようであります。議員個人の意見が議会全体のものとして捉えかねない事例ではないかということで、その辺は慎重な発言が必要ではないかということのご意見でありました。そういったご意見がありました。

あわせて、時系列で示した表についての内容になりますけれども、11月20日から27日までの、特に一般質問についての様々な事実を時系列にまとめて整理することも必要だということでありまして、その辺の資料もそろえた中で、検証のほうをしっかりと進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

次に、議会報告会についてということで、ご覧いただきたいと思います。

ここに報告会開催要項、抜粋でありますけれどもつけてありまして、確認として、第2条に、開催時期はおおむね当初予算成立後または決算認定後3か月以内とすると、こういった基本的な定めがございます。

今回、いつの時期に議会報告会をやるかということで検討いたしました。日程をご覧いただいたとおり、5月18日、月曜日、19日、21日、3日間で議会報告会を開催していきたいと考えております。

会場は、相良地区において萩間コミュニティ、ジーボ、サーボ。榛原地域においては、牧之原コミュニティ、榛原文化センター、坂部区民センターということで、これまでの地区についての順番があるようでして、その順番に沿ってこのような会場を決めたということでもあります。

次の、2班体制での実施と書いてあります。今回2班に分かれて報告会のほうを進めたいと、そのように考えております。A班、B班の分け方でありましてけれども、まずそもそも、正副議長を分ける、正副委員長を分ける、また、議員の出身の地区をなるべく考慮して、1期の議員、2期の議員、3期の議員、その辺のバランスを考えた中で、こういった構成とさせていただいたということで、ご理解をいただきたいかなというふうに思います。

次に内容でありますけれども、1部、2部という形で進めさせていただくということで、これは例年のとおりであります。1部については予算審査の報告、あと常任委員会の活動報告、特別委員会の活動報告を予定しています。2部のほうの意見交換については、テーマとしては議員のなり手不足の解消についてを、意見交換の方法としてはサウンドカードを活用してみたいと、そのように考えております。

あと、告知のチラシ等の配布については、また次のときにご相談をさせていただきたいというふうに考えております。

では、最後、その他のほうでありますけれども、まず令和7年度一般会計議会費、2月補正予算についてと令和8年度一般会計議会費当初予算について、こちら併せて事務局より説明をさせていただきたいと思います。

○議長（原口康之君）

事務局次長。

○事務局次長（浅井大典君）

資料7をご覧ください。

詳細な説明につきましては、2月18日の常任委員会合同協議会の議案配布終了後に説明をさせていただきますので、この場では簡潔に説明をさせていただきます。

議会費の補正予算ですけれども、議員報酬等につきましては、まず報酬につきましては、定員が16名ですけれども、改選までは15名、1名欠員で行ったことによる減額。また期末手当につきましても1名減となっておりますものですから、6月の期末手当が減額になっている。また、改選後も、条例に基づいて最初の期末手当につきましても、支給額がいわゆる満額支給ではないということに伴う減額となっております。

議会運営費の費用弁償につきましては、それぞれ行政視察の実績見込みによる減額、また広報特別委員会につきましては、今年度は実施しないということも踏まえましての減額

となっております。

その下の需用費につきましては、議会だよりかけはし、これは実績見込みによる減額ですけれども、一つ言えば9月定例会で台風15号に伴いまして5名の方が取り下げたことによりまして、議会だよりかけはしが、もともと24ページを予定していたものが8ページになったということによるものであります。

一つ飛びまして、委託料の会議録検索システムデータ変換量増による増額ということになりますけれども、33万4,000円。今年度につきましては、議会運営委員会あるいは常任委員会、あるいは議員全員協議会等、臨時に開催するものが多く、その分、会議録検索システムで変換のデータの量が増えているということによる増となっております。

補正の説明につきましては以上です。

続きまして、資料8をご覧ください。

これも先ほどと同様に、詳細につきましては2月18日になるので、簡潔に説明をさせていただきます。

当初予算の1次査定の結果は既に皆様には報告したところでありますけれども、その後に変更になった部分について赤字となっております。そこが変更となっている部分です。

まず、議員報酬等につきましては、11月定例会において、発議によりまして期末手当を0.05箇月増やしたことによる増額となっております。また、議員年金の共済費負担金につきましては、まだ1次査定の段階では率が確定しておらず、令和7年度の0.269という率を適用して予算要求をしておりましたが、その後、0.248というふうな確定した来年度の負担率が来ましたので、その分、数字が減ったことによる減額となっております。

また、議会運営費の費用弁償につきましては、前回説明したときは来年度全議員による、今年度に行った松川町のような友好都市の訪問がない部分によって減になっておるということで説明しましたがけれども、その後、国の旅費の改定に伴って、市の当局側も旅費の改定を行うということも踏まえまして、こちらのほうも旅費支給変更予定による、3万円程度ですが、その後また減額となっておりますので、ここも変更となっております。

飛びまして、議会事務局運営費も、旅費については、今言った旅費の改定に伴って若干随行する職員の旅費の減額となっておりますので、ここも減ということになっております。

最後に、備品購入費のほうなんですけれども、議会報告会や先般行った研修であるとか、他市町の議会の視察の受け入れ時に使用しますプロジェクターとスクリーンが、経年劣化によりまして修理も不可能だということで、必ずこれは使うものですから、来年度、プロジェクターとスクリーンを新たに購入させていただくということで、当初査定から要求をさせていただきまして12万円の増ということで増えております。

説明は以上となります。

○議長（原口康之君）

加藤委員長。

○11番（加藤 彰君）

最後になりますけれども、牧之原市議会議員勉強会についてということで、こちら事務局より説明をお願いしたいと思います。

○議長（原口康之君）

事務局次長。

○事務局次長（浅井大典君）

これは以前、議員全員協議会において、エネルギーに関する講演会、議員勉強会ということで、2月定例会の最終日の3月24日、火曜日の午後1時半から3時までということで、エネルギー基本計画関係というテーマを基に、記載の講師による研修会を予定しておりましたが、これは、側面的には中部電力のほうの支援も受けて開催をするということで計画をしておったわけですが、昨今の不適切事案の現状を踏まえまして、議会運営委員会で協議した結果、今回につきましては一旦見送る、中止するということになりました。

ただし、皆様方にエネルギー施策に関する知識、見識を深めることは必要なことであるから、今後の対応状況により改めて議員勉強会については検討しますということになりましたので、ご報告をいたします。

以上です。

○議長（原口康之君）

加藤委員長。

○11番（加藤 彰君）

今、事務局から説明がありましたとおり、エネルギー施策についての勉強会というのは、今後予定をしていきたいというふうに思いますので、また日程のほうにつきまして改めて皆様にお知らせをさせていただきたいというふうに思います。

以上で議運の報告とさせていただきます。

3 議長・関係議員・委員会報告 （3） 総務建設委員会

○議長（原口康之君）

次に、総務建設委員会。名波委員長。

○10番（名波和昌君）

総務建設委員会は、1月20日、28日、2月12日と3回開催をさせていただきました。内容としましては、今期の所管事務調査のテーマについて協議をしたと。20日については、全体的なテーマとスケジュール感のまとめ、1月28日、2月12日につきましては、所管事務調査の大テーマ、小テーマ等のまとめということで進めております。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 （4） 文教厚生委員会

○議長（原口康之君）

次、文教厚生委員会、松下委員長。

○13番（松下定弘君）

文教厚生委員会としましては、2月12日、総務建設委員会協議会の終了後に、大きなテーマである所管事務調査事項の大きなテーマを決定しまして、これが子ども・若者の健やかな成長を支える施策についてというテーマで決めました。

それから、次の小テーマについての協議ということで行っております。これについては、次回の2月20日、金曜日を予定しておりますが、本会議終了後の委員会を予定して、ここで小テーマの確認を行っていきいたいと考えております。

以上です。

3 議長・関係議員・委員会報告 (5) 議会広報特別委員会

○議長（原口康之君）

次に、議会広報特別委員会、絹村委員長。

○9番（絹村智昭君）

議会広報特別委員会でございます。

1月19日、1月28日、2月13日と、2月15日に発行のかけはし第81号の編集をいたしました。またあと、かけはしリニューアルに向けた協議検討を今しているところでございます。その中であと、市民へのアンケートということで、3月15日までアンケート調査をしておるところでございます。

以上でございます。

3 議長・関係議員・委員会報告 (6) 議会改革特別委員会

○議長（原口康之君）

次、議会改革特別委員会、副議長。

○15番（谷口恵世君）

1月19日に議会改革特別委員会を開会いたしました。協議内容といたしましては、議会基本条例の検証について、議会改革特別委員会スケジュールについて、それから定数、報酬、会派制についてを行いました。

Aグループ、Bグループにて、DXについてと若者の政治参加についてということで、グループ分けをして、今後協議を行っていきます。それから委員会閉会后に、会派制の検討についてということで、前議会のBグループの方々に、新議員を対象に会派制についての検討を進めてきた内容を説明していただきました。

本日もこの後、議会改革特別委員会を開会いたしますので、よろしく願いいたします。以上です。

○議長（原口康之君）

ここまでで確認等ありましたら。

〔「なし」と言う者あり〕

4 協議事項

○議長（原口康之君）

ないようでしたら、今回の協議事項はありません。

5 その他

○議長（原口康之君）

それでは、そのほかということで、私のほうから数点皆さんに、お願いと報告がございます。

最初に、中山議員の議員全員協議会における市長報告に対する質疑での尊大な態度により、これは市長より指摘があり、申し入れを受けました。

あと、市制施行20周年記念行事におけるタレントのトークショーにて、司会のNHKア

ナウンサーがスマートフォン等での撮影禁止を伝えたにも関わらず撮影し、SNSで発信、これは政治倫理規程第2条第5項に違反していると思われます。及び当局に対してメールでの様々な要望をするなど、これらの行為について、牧之原市議会議員政治倫理規程第2条に違反していると考えられます。

これは、今回はこういった態度を是正していただくために報告するものでありますから、決して処罰をするということではないので、皆さんご承知おきください。

あと、島田市議会において、1名の議員がいわゆる国保逃れの不適切事案の報道がありました。牧之原市議会ではないと思いますが、皆さんには十分注意をいただくことをお願いいたします。

また、静岡県内では静岡市、浜松市、湖西市議会の3市議会と少ないが、厚生年金への地方議員の加入を求める意見書等が採択されています。議員の成り手不足という観点からも、今後、議会として検討していったらどうだということでもあります。

参考としては、全国市議会旬報の第2313号に元衆議院議長伊吹文明氏の基調講演の様子が記事となっているので、今後目を通していただきたいと思います。

あと、最近、委員会における議員の遅刻が散見されます。あってはならないことなので、LINE WORKS等での確認を必ず行い、招集通知を必ず確認して、日時や開始時間などを間違えないようお願いいたします。

以上であります。

確認等ありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（原口康之君）

事務所のほう。

それでは、これで議員全員協議会を終了します。ご苦労さまでした。

〔午前 9時44分 閉会〕